



頑張った校内なわとび記録会（中学年、高学年）

冬の寒さが厳しい毎日です。体調など崩しやすい時期でもあります。「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣をしっかりと身につけ、体調を万全にして、生活を送らせていきたいです。

さて、この厳しい寒さの中、本校では校内なわとび記録会を学年ごとに開催しています。高学年が1月20日、中学年が1月21日に実施しました。低学年は、1月26日に実施する予定です。

子どもたちは、昨年12月ごろから休み時間などを利用して「なわとび」に取り組んできました。学年ごとになわとびカードを準備し、継続して練習に取り組んできました。そして、なわとびのいろいろな跳び方（あや跳び・交差跳び・二重跳び・はやぶさ・新幹線跳びなど）に挑戦し、習得するまで繰り返し努力する姿が見られました。これら継続した取組は、子どもたちの運動能力・体力向上に大きく寄与しているといえます。

そして、これまでの練習の成果を発揮する場として、校内なわとび記録会を実施しました。

最初に実施したのは、5年生（1/20:2校時）と6年生（1/20:6校時）の高学年でした。高学年は、二重跳びやはやぶさなど難しい種目に挑戦する子が多かったです。回すスピードも速く、迫力を感じました。5年の・・・さんや6年の・・・さんは、二重跳びで素晴らしい記録を残していました。

中学年の3年生（1/21:2校時）・4年生（1/21:3校時）も全力で頑張りました。どの学年も最初の種目は、持久跳びです。学年で決められた時間をつまみかずに跳び続けなければいけません。結果は多くの子が、最後まで跳び続けることができました。続く種目跳びでは、あや跳びや交差跳びに挑戦する子が多かったのですが、中には二重跳びやはやぶさに挑む子もいました。さらに、「新幹線跳び」と呼ばれる高度な技に挑戦する子がいたのにも驚きました。「めあてが達成できた!」「自己新記録が出せた!」などの感想が聞こえてきました。

低学年は、1月26日（火）に実施します。中学年や高学年に負けない頑張りを見せてくれるものと思います。

例年、記録会には保護者の方に参観いただき、応援をしていただいていたのですが、今年は新型コロナの影響でそれがありません。その代わりに、本校ホームページに記録会の様子を掲載していますので、どうぞご覧ください。



4年の・・・さん（左）と・・・さんは新幹線跳びに挑戦



6年の・・・さんは二重跳びで校内新記録を達成!